

令和5年10月30日

野津原圏域
医療・介護関係者 各位

大分市連合医師会 在宅医療部 代表 木下 昭生
野津原地域包括支援センター センター長 川本 浩史

令和5年度 野津原圏域 地域連携検討会の開催について(ご案内)

錦秋の候、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素より在宅医療・介護連携推進事業並びに地域包括支援センター業務にご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、野津原地域包括支援センターと大分市連合医師会は、圏域の在宅医療・介護連携の現状を把握し、課題の抽出とその対応策等を検討するため、毎年、医療・介護関係者等が参画する地域連携検討会を共同で開催しており、本年度も下記のとおり開催いたします。

つきましては、圏域内の皆様の相互理解とネットワークづくりの機会としてもご活用いただければと考えておりますので、ご多用中とは存じますが、多くの専門職種の方々のご参加をお願い申し上げます。

なお、今年度より会場開催を再開いたします。感染症対策につきましては、各自のご判断でお願いいたします。

参加を希望される方は、11月27日(月)までにFAXにてお申込みください。ご不明な点がございましたら、ご遠慮なくお問い合わせください。

記

- 1 日 時 令和5年11月29日(水) 18:30~20:00
- 2 会 場 野津原支所 大ホール
- 3 対 象 医師、歯科医師、薬剤師、看護師、相談員、介護支援専門員、栄養士、歯科衛生士、リハビリ職、ホームヘルパー、その他 医療機関・介護事業所関係者
- 4 内 容 「ACP(アドバンス・ケア・プランニング)
本人・家族の意向に沿った支援を考える」
詳細は同封のチラシをご覧ください。
- 5 野津原圏域

野津原中学校区	野津原小	大字今市 大字入蔵 大字太田 大字上詰 大字沢田 大字下原 大字高原 大字竹矢 大字辻原 大字荷尾杵 大字野津原 大字福宗 大字廻栖野(看大住宅、新界、廻栖、廻栖住宅)
---------	------	--

【お問い合わせ先】

大分市連合医師会 在宅医療部
大分市在宅医療・介護連携支援センター
担当：出納(すいどう)・岩本
TEL：097-529-7851

大分市在宅医療・介護連携支援センター 行き
FAX:097-529-7872 締切り 11/27 (月)

野津原

令和5年度 野津原圏域 地域連携検討会 申込書

1 所属機関・所属事業所

名称： _____

TEL： _____ FAX： _____

2 参加者

氏名	職種

【当日のご案内】 連絡先： 070-2336-1357 (大分市 在宅医療・介護連携支援センター)

会場： 野津原支所 大ホール

日時： 令和5年11月29日(水) 18:30～20:00

会場で 皆さまのお越しをお待ちしております。
(大分市在宅医療・介護連携支援センター、野津原地域包括支援センター)

野津原圏域地域連携検討会

地域包括支援センターと大分市連合医師会は、圏域の在宅医療・介護連携の現状を把握し、課題の抽出とその解決策等を検討するため、医療・介護関係者等が参画する「地域連携検討会」を共同で開催しています。

ACP (アドバンス・ケア・プランニング)

本人・家族の意向に沿った支援を考える

昨年度の野津原圏域地域連携検討会の中で、参加者の関心が高かったのがACPでした。そこで今回はご本人の状態が刻々と変化していく中で、いかにご本人の意向に沿った支援を行っていくのかを、野津原圏域の事業所で経験も交えて意見交換をしていきます。

医療、日常生活の面で専門職としてのご意見をいただければ、お互いにとって新たな気づきになるかと思っておりますので、多くの方のご参加をお待ちしております。

日 時：令和5年11月29日(水) 18:30～20:00
(受付開始 18:00)

内 容：①ミニ講話：「在宅での終末期医療について」
のつはる診療所 院長 阿南勝宏 先生
②意見交換

開催場所：野津原支所 大ホール

申し込み：別紙申込用紙にてお申し込みください。締切 11/27

今年度は4年ぶりに会場での顔を会わせての開催となります！

他圏域でも会場での検討会開催を行っておりますが、参加者からは「直接会えてよかった」というご感想を多数いただいております。

検討会前後も含めて顔の見える関係づくりの場として、ご活用いただければと思います。



野津原地域包括支援センター

大分市在宅医療・介護連携支援センター
<大分市連合医師会在宅医療部>

お問い合わせ・お申込み先

大分市在宅医療・介護連携支援センター

TEL:097-529-7851 FAX:097-529-7872

E-Mail : zaitaku@oitamd.com

<https://oita-renkeishien.jp>



令和4年度 野津原圏域地域連携検討会 「再発見！ 野津原圏域の在宅医療・介護」

昨年度の検討会は、令和4年8月1日より「のつはる診療所」新院長に阿南勝宏先生が就任されましたことを受け、野津原圏域の医療の要となる阿南先生の在宅医療・介護についての考えを講話で圏域の専門職で共有させていただきました。

意見交換では参加いただいた医療機関、介護事業所の特色などお互いに知る機会となりました。また、ACPについての関心が高かったことからACPに積極的に関わっていない職種にも、今後どのように関わっていただけるのかを含めて話ができるといいと考えています。

昨年度の検討会で参加者から次のようなご感想をいただきました。



検討会で参考になったことや、新たな気づき等、参加者の感想です

【介護支援専門員】

- ・院長のお人柄が十分伝わる内容で満足です。野津原圏域の医療や事業者に関する情報を知ることができよかったです。
- ・地域での医療介護の連携を深めるいい機会だった。
- ・野津原圏域において在宅でのターミナルを希望される方がいた場合には、対応が行える可能性を感じることができた。高齢化率の高いこの地域においては、在宅でのターミナルを希望する方は一定数いるかもしれないため、院長の存在は非常に大きいと感じた。
- ・医療機関、サービス事業所の方の顔が見られてよかった。
- ・地域にどんな方々がいて、どんな事業所があるのかがわかってよかった。
- ・超高齢化、人口減少、過疎化、通院困難、マンパワーの限界、医療提供、介護サービスの提供に伴う収益・利益と被提供者の満足度の相違の現実。

【介護事業所関係者】

- ・ここ数年、診療所からの往診がなく心配していました。今回、院長の話を聞いて心強く感じました。先生のご苦勞は大変と思いますが、地域の方々、高齢者の安心のため頑張っていたきたいと思います。

【薬剤師】

- ・ACPの実施は行わなければならないと実感しました。院長がおっしゃられていた、「してもらいたいこと」と「してもらいたくないこと」を各スタッフ、家族が理解することがACPの本質だと感じました。

【介護福祉士、介護士】

- ・ドクターの悩みと実態を聞く機会となり良かったです。

【看護師】

- ・のつはる診療所の院長先生の思いや考えを聞くことが出来て連携が取れやすいと思いました。野津原の在宅医療も安心できると思います。

令和5年度の野津原圏域地域連携検討会は
昨年度の検討会参加者の関心の高かったACPです。
是非ご参加ください、お待ちしております。

